

# 今からすぐにやってみよう！

今すぐできる

～農作業事故の対面調査から得られた事故防止対策～

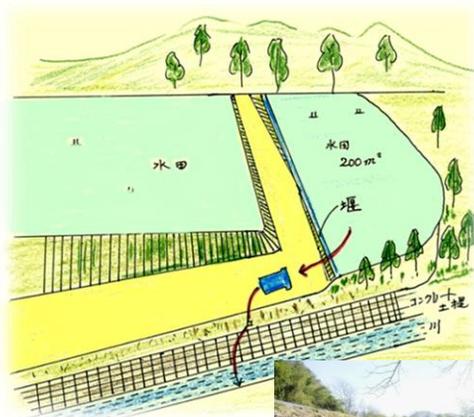
## 駐停車をするときは、駐車ブレーキを確実に！

停めたトラクターが勝手に動きだし、転落事故やけがに至った事例がありました。駐車ブレーキが確実にかかっていなかったことが原因の1つでした。

トラクター等を駐停車するときは、駐車ブレーキを確実にかける習慣を身につけましょう。

(事例)

代かき作業後、ほ場から道(斜度12°)に出る際に壊した畦を直すため、トラクターを道に停めたところ、駐車ブレーキが確実にかかっておらず、トラクターが動き出して7m下の川に転落。トラクターから飛び降りた際に右肩を強打した。



けがで済んだが、一步間違えば・・・  
トラクターの修理代は100万円

トラクター等を傾斜地で停車する際は、駐車ブレーキを確実にかけることのほか、

- ・作業機は地面に降ろす
- ・エンジンを止めて傾斜方向逆側にギアを入れる ことが大切です

なお、機種により駐車ブレーキのかけ方が違います。かけ方を再確認しましょう

この他にも農作業安全情報をHPに掲載！

農水省 農作業安全

検索